

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業名	コード	53000	特定健康診査等事業	予算科目	会計	課	項	目	所管課	保険年金課	担当班	国民健康保険班
基本施策	5	保健・医療の充実	根拠法令	高年齢者の医療の確保に関する法律	国保(事業)	4	1	1	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業	<input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画	<input type="checkbox"/> 新市建設計画
施策の展開	12	病気予防対策の充実	戦略事業	56	特定健康診査等事業					<input type="checkbox"/> 定住自立圏構想	<input type="checkbox"/> 主要事業	
施策の展開			戦略事業									

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 20 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	特定健康診査は、生活習慣病(メタボリックシンドローム)を予防し、医療費の削減がはかれるように、各保険者(旭市)が、国民健康保険加入者で40～74歳の方に健康診査を実施する事業。※旭市国保健康事業として、35～39歳の方にも健康診査を実施している。 【健診項目】問診、身体計測、腹囲測定、尿検査、血圧測定、診察、血液検査(脂質:中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール、肝機能:GOT・GPT・γ-GTP、血糖:ヘモグロビンA1c。 ※旭市追加項目:尿酸・クレアチニン・eGFR)、必要に応じ、心電図、眼底検査、貧血検査 ※後期高齢者健康診査も後期高齢者医療広域連合からの受託にて同様(腹囲測定除く)に実施する。 【健診方法】集団健診:各保健センターで、7月、9月(午前)に実施。個別健診:指定医療機関で、6月から9月(診療時間内)に実施。 ※大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診(集団)も同時実施。 【健診費用】無料
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
国の医療制度改革として、医療保険者による健康及び保健指導の充実を図る観点から、特定健康診査、特定保健指導の実施が義務付けられた。	根拠法令等の変更はなく、健診受診率向上のため積極的な取組が進められている。第3期特定健康診査等実施計画(H30～R5)データヘルス計画(H30～R5)旭市国保健康事業計画(H30～R5)
	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
	市で実施する特定健康診査は、国保被保険者のみが対象であることが定着してきている。しかし、住民からは「がん検診と同時に受けられないのか」等の希望がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算) 単位:千円	
1. 需用費	700
2. 役務費	2,561
3. 委託料	59,500
4. 賃金	
5. その他	
② 特定財源の内訳(2年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	特定健康診査事業費等国庫負担金
2. 都道府県支出金	28,025 特定健康診査事業費等県負担金
3. 地方債	
4. その他	21,661 特定健康診査等受託収入

事業費	費用内訳	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
	1. 需用費	千円	1,395	223	1,209	700	607
財源	2. 役務費	千円	3,030	3,000	2,923	2,561	2,355
	3. 委託料	千円	71,804	70,282	70,525	59,500	51,985
	4. 賃金	千円			111		54
	5. その他	千円					5
	事業費計(A)	千円	76,229	73,505	74,768	62,761	55,006
財源	1. 国庫支出金	千円	21,558				
	2. 都道府県支出金	千円	17,185	36,097	36,361	28,025	27,260
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	20,301	21,399	22,486	21,661	
	5. 一般財源	千円	17,185	16,009	15,921	13,075	27,746

前年度増減理由	新型コロナウイルス感染症予防のため、集団健診を中止し、個別健診のみ行った。
---------	---------------------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 人

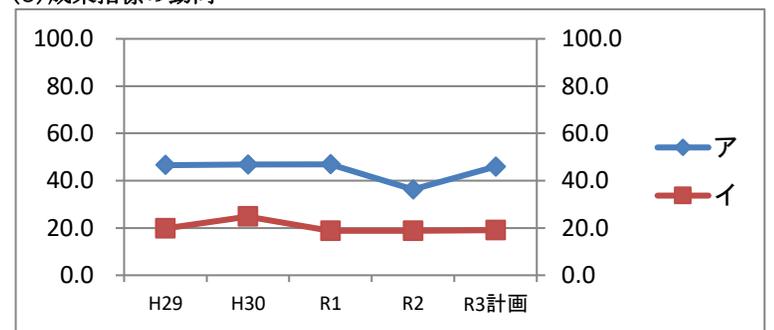
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動) ・個別健診・・・8月～12月 ・35～39歳までの健診受診促進	ア 特定健康診査開催日数(集団健診)	日	28	26	28	0	14
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
	対象 国保被保険者の40～74歳の方、及び35～39歳の方(市の任意対象者) 意図 特定健康診査の受診を促進させることで、被保険者の有所見(リスク)状況を把握し、生活習慣病を予防する。 対象	ア 特定健康診査受診率(40～74歳)	%	46.6	46.8	46.9	36.3	46.0
		イ 特定健康診査受診率(35～39歳)	%	19.8	24.8	18.8	18.8	19.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通				
	小さい				
評価結果	①	コスト比率	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②				
	③				
	④⑤	(4)			
	⑥				
	⑦⑧				
	⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	新型コロナウイルス感染症の影響により、集団健診及び未受診者への受診勧奨を実施することができなかったため。
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期 6月～ 内容 未受診者対策として、人工知能(AI)を活用した受診勧奨を実施する。
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他( )